

平成21年3月期

決算資料

平成21年5月22日

北陸ミサワホーム株式会社

JASDAQ 1763

本決算資料において記述されております業績予想につきましては、現時点において予測しうるデータに基づき当社が判断した予想であり、潜在的リスクや急激な社会情勢の変化等による不確実性が含まれております。よって本資料とは違った業績予想となる可能性があることを予めご承知おき下さい。

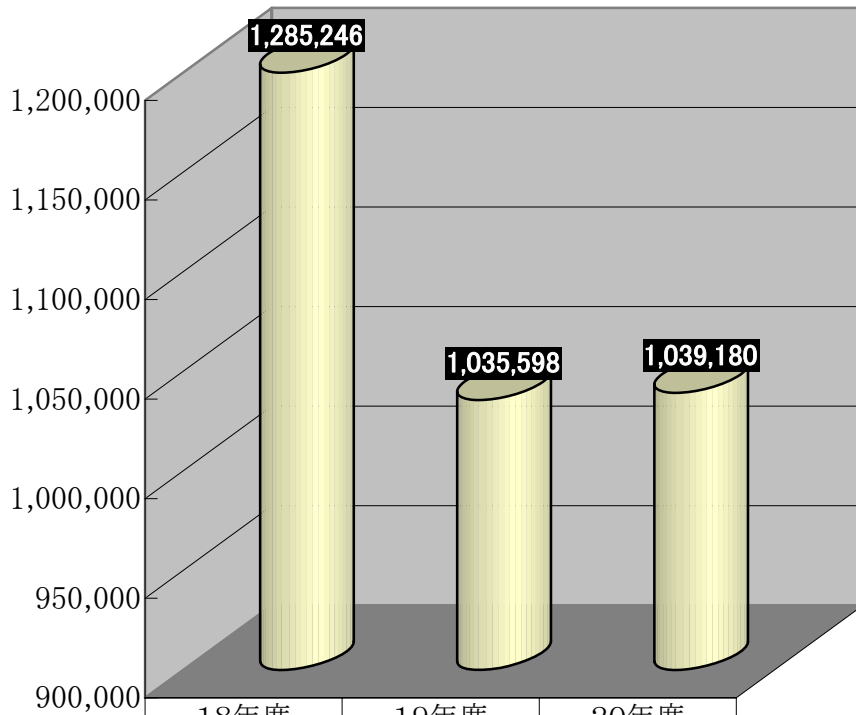
平成21年3月期 決算概要

住宅着工戸数推移

全国

全国住宅着工戸数
3年間の推移 (国土交通省建築着工統計調査より)
単位:戸

□総数

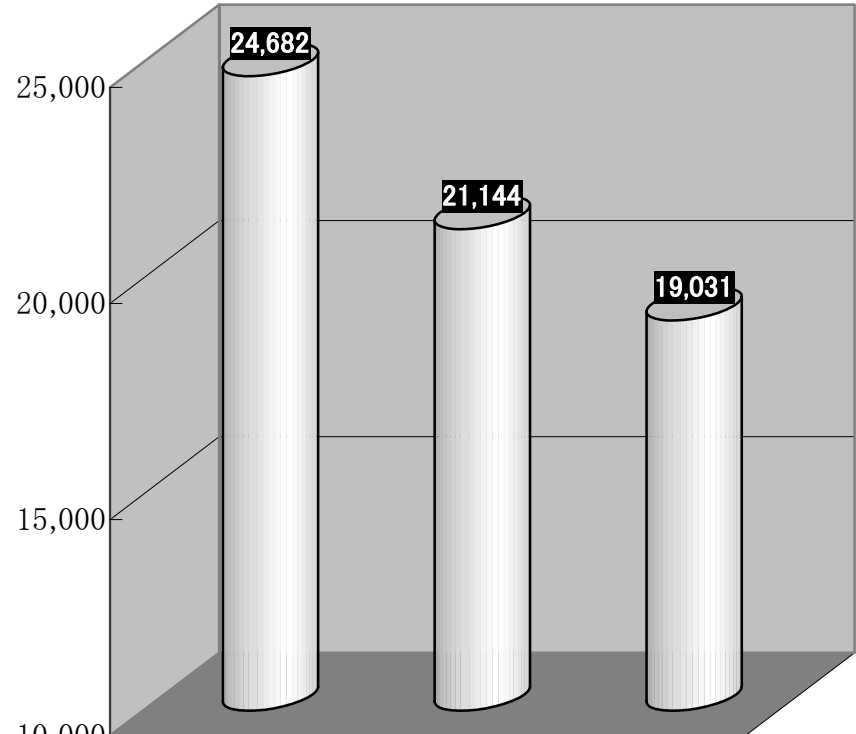


	18年度	19年度	20年度
□総数	1,285,246	1,035,598	1,039,180

北陸3県

富山・石川・福井 3県 住宅着工戸数
3年間の推移 (国土交通省建築着工統計調査より)
単位:戸

□総数



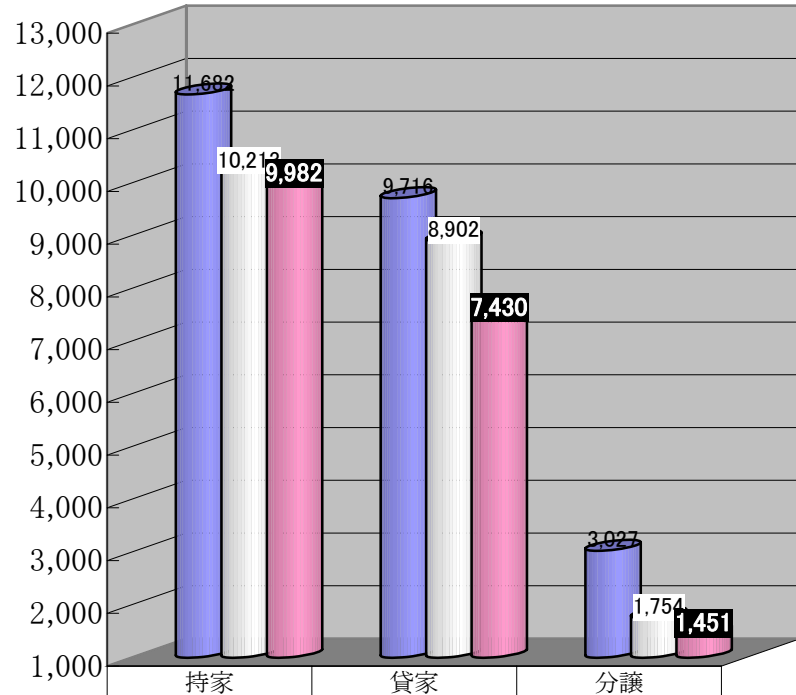
	18年度	19年度	20年度
□総数	24,682	21,144	19,031

北陸3県 住宅着工戸数推移

北陸3県住宅着工推移

富山・石川・福井 3県 住宅着工戸数内訳
3年間の推移 (国土交通省建築着工統計調査より)
単位: 戸

■ 18年度
□ 19年度
■ 20年度

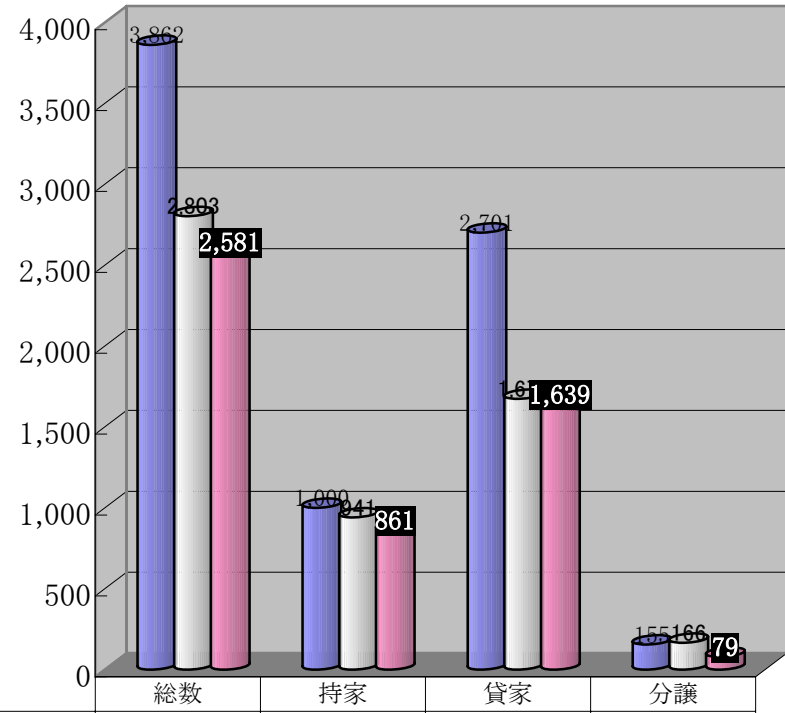


	持家	貸家	分譲
■ 18年度	11,682	9,716	3,027
□ 19年度	10,213	8,902	1,754
■ 20年度	9,982	7,430	1,451

北陸3県 プレハブ住宅着工推移

富山・石川・福井 3県 プレハブ住宅着工戸数内訳
3年間の推移 (国土交通省建築着工統計調査より)
単位: 戸

■ 18年度
□ 19年度
■ 20年度



	総数	持家	貸家	分譲
■ 18年度	3,862	1,000	2,701	155
□ 19年度	2,803	941	1,674	166
■ 20年度	2,581	861	1,639	79

平成21年3月期の総括

当連結会計年度におけるわが国経済は、高騰していた原油価格が下落に転じたものの、米国のサブプライムローン問題に端を発した金融市場の混乱は实体经济にも大きな影響を及ぼし、株式市場の低迷、企業業績の大幅な悪化や設備投資の減少、雇用環境の悪化などを招き、景気は大幅に後退局面を迎えました。

住宅業界におきましても景気後退の影響は避けられず、景気の先行き不安や雇用、貸金不安による住宅取得意欲の低下などにより、全国の新設住宅着工戸数は昨年度に引き続き低水準となる約103万戸となりました。

また北陸地区におきましても、新設住宅着工戸数は約1万9千戸(8.1%減)と昨年度をさらに落ち込む低水準であり、全国以上の厳しい状況であるといえます。

このような環境のもと、4月には創業40周年を迎え、一昨年10月よりスタートした「40周年キャンペーン」の記念年度として1年を通してイベントやキャンペーンにて、受注の促進に努めてまいりました。まず4月から40周年を「未来環境宣言元年」と位置づけCO₂排出量を大幅に削減する給湯器『エコキュート』を全棟標準採用し、1年を通して環境に配慮した家づくりを推奨してまいりました。7月には、北陸限定の40周年記念地域モデルとなる「SMART STYLE 040 北陸」を発売し、全国モデルを地域に合わせて改良し30代を中心として受注に貢献いたしました。11月には、日本の伝統美を意識した新商品「SMART STYLE G」、「GENIUS Viki air」のモニター募集を兼ねた「オータムフェア1, 2, 3」を開催し、前年比同月度を上回る受注となりました。1月には、毎年恒例の「新春感謝フェア」を実施し、例年以上の来場数があり、新築及びリフォームの受注に貢献しました。

しかしながら、10月以降の戦後最大の国内外景気の後退に伴い、当社の市場である北陸地方においても住宅需要が減少し、11月は前述のフェアにて持ち直したものの、12月以降は計画していた受注を確保できず、今年度の2月には今期の通期業績予想を下方修正するに至りました。

また、リフォーム部門においても、一昨年11月より当社子会社になったミサワホームイング北陸とのシナジー効果がみられず、当初の計画を下回る結果となりました。

当連結会計年度において、売上高減少に伴う利益減を補うため、徹底した原価管理及び経費削減策を遂行し、利益確保に努めましたが、福井支店他の事業用資産に関し、市場価格の著しい下落等により、帳簿価額を回収可能額まで減損し、減損損失1億2百万円を計上し、また第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」を適用したことにより58百万円の評価損を計上したため、当社グループの当連結会計年度の売上高は、62億29百万円(前連結会計年度比3.0%減)、営業利益52百万円(前連結会計年度は営業損失4百万円)、経常利益89百万円(前連結会計年度比243.5%増)、当期純損失1億60百万円となりました。

平成21年3月期 連結貸借対照表

(単位:百万円)

(単位:百万円)

	平成20年 3月期	平成21年 3月期	増減
流動資産	4,079	3,890	△ 189
現金及び預金	3,081	2,980	△ 100
売上債権	202	74	△ 127
たな卸資産	631	550	△ 81
繰延税金資産	49	—	△ 49
その他流動資産	162	300	137
貸倒引当金	△ 48	△ 15	32
固定資産	1,929	1,763	△ 165
有形固定資産	1,721	1,550	△ 171
無形固定資産	16	13	△ 2
投資その他の資産	191	199	8
資産合計	6,008	5,653	△ 354

	平成20年 3月期	平成21年 3月期	増減
流動負債	1,994	1,962	△ 31
仕入債務	1,021	936	△ 85
短期借入金	429	480	51
未払法人税等	0	17	16
未成工事受入金	279	217	△ 62
その他	262	311	△ 48
固定負債	406	338	△ 68
長期借入金	119	44	△ 75
その他	286	293	7
負債合計	2,401	2,301	△ 99
純資産合計	3,607	3,352	△ 255
負債・純資産合計	6,008	5,653	△ 354

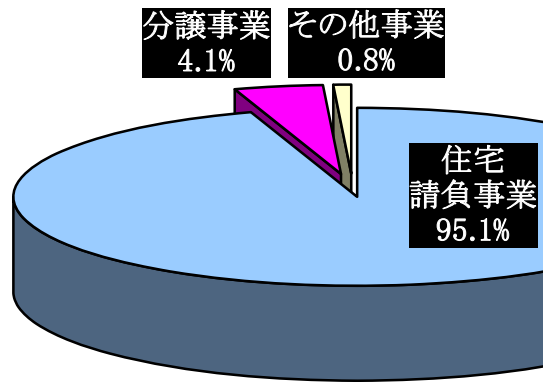
平成21年3月期 連結損益計算書

(単位:百万円)

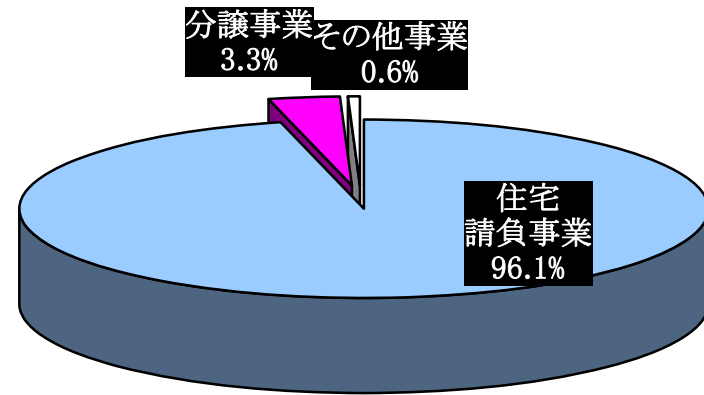
	平成20年3月期	平成21年3月期	増減
売上高	6,422	6,229	△ 193
売上総利益	1,082	1,134	51
販売費及び一般管理費	1,087	1,082	△ 5
営業利益	△ 4	52	57
経常利益	25	89	63
純利益	△ 628	△ 160	467

売上構成比の比較

平成20年3月期



平成21年3月期



セグメント別分析

〈住宅請負事業〉

当連結会計年度は、依然厳しい受注環境の中、内部統制による原価管理の徹底及び経費削減策等により、売上高は59億82百万円(前連結会計年度比21.1%減)、営業利益は1億48百万円(前連結会計年度は営業利益5百万円)となりました。

〈分譲事業〉

当連結会計年度は、分譲宅地の販売に注力しましたが、売上高は減少し、売上高2億6百万円(前連結会計年度比21.2%減)、営業損失は7百万円(前連結会計年度は25百万円の損失)となりました。

〈その他の事業〉

当連結会計年度は、受注の減少に伴う不動産の仲介等による手数料の減少により、売上高39百万円(前連結会計年度比21.7%減)、営業利益は14百万円(同35.8%減)となりました。

平成22年3月期 業績予想

北陸ミサワホーム株式会社

当社の経営方針・業績予想

【当社の経営方針】

当社グループは、「住まい3代・100年のおつきあい」を基本姿勢として、お客様に単に住まいを提供するだけでなく、地域の特性に合った住まいづくりを提案して、向かい合う全ての人々に対し、企業理念である「人の喜びをもって、我が喜びとする」を強かに押し進めて社会に愛され、地域社会に貢献できる企業を目指しております。

【平成22年3月期の業績予想】

今後の経営環境としては、国内外経済は金融危機と実体経済悪化の悪循環がさらに強まり、一段と厳しい状況になるかと思われま。そして地域経済を取り巻く環境も、当分の間深刻な状況が続くと受け止めております。

住宅業界においては、過去最大規模の住宅減税の実施をはじめ、長期優良住宅(200年住宅)の取得における投資減税の創設、省エネ、バリアフリー改修に適用されるリフォーム減税などの国策による好材料があります。

しかしながら、今後の住宅市場においては、当分の間回復する見込みはなく、北陸地方の建設業界においても昨年度より困難な状況が続いております。また少子高齢化、雇用情勢の悪化など購買意欲の向上は期待できず、新築戸建住宅着工戸数の緩やかな減少が推測されます。

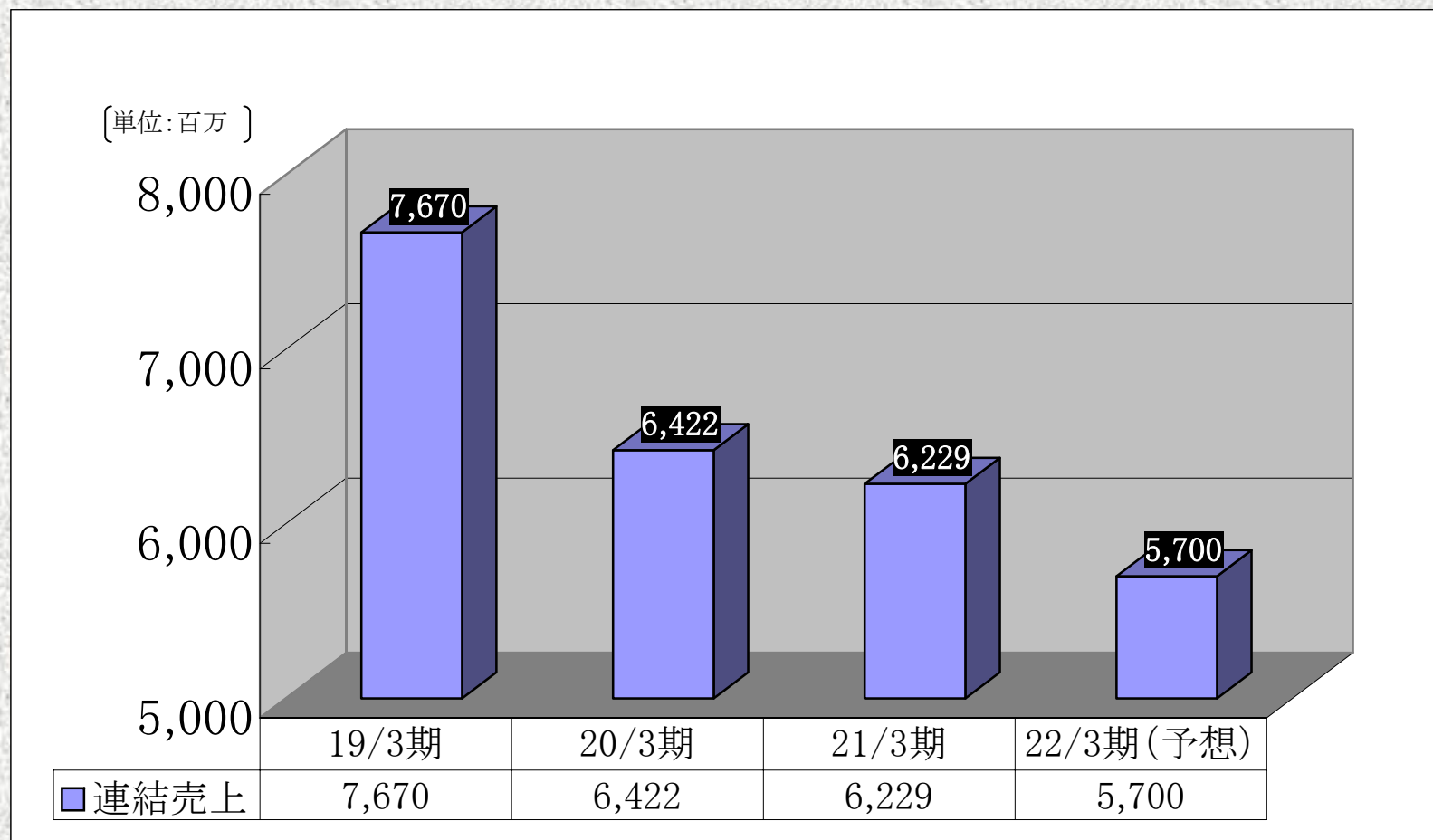
このような状況の中、改めて当社の事業ポートフォリオの見直しや企業理念である「人の喜びをもって、我が喜びとする」の原点に立ち返った経営施策に重点を置いた事業展開を推進してまいります。

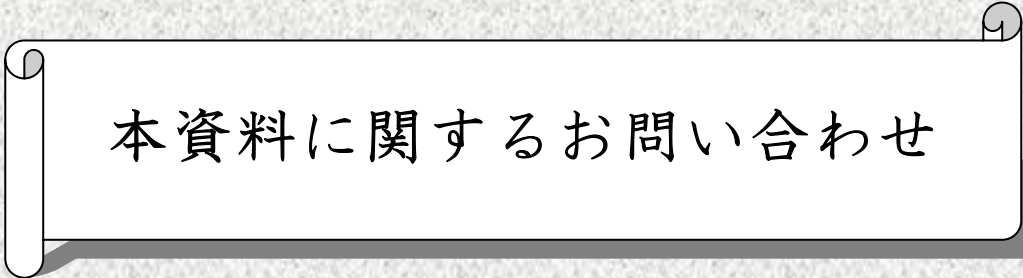
以上の展開により、次期業績の予想は、連結売上高57億円、連結営業損失1億40百万円、連結経常損失1億20百万円、連結純損失、1億30百万円をも見込んでおります。

(単位:百万円・%)

	平成21年3月期	平成22年3月期(予想)	前年同期比(予想)
連結売上高	6,229	5,700	-8.5
連結経常利益	52	△140	-
連結純利益	89	△120	-

売上の推移（予想）





本資料に関するお問い合わせ

北陸ミサワホーム株式会社
本社 総務部

TEL : 076-222-1558
e-mail : hokurikumisawa@basil.ocn.ne.jp